

平成26年度第1回山形県図書館協議会次第

日時：平成26年5月27日(火)

13:30～15:30

場所：遊学館 チェリア学習室

1 開 会

2 主催者あいさつ

山形県教育庁文化財・生涯学習課長

山形県立図書館長

3 議 事

(1) 県立図書館の将来のあり方について

ア 県民意向調査等の結果について

イ 中間報告について

(2) その他

4 閉 会

平成26年度第1回山形県図書館協議会席次

(平成26年5月27日(火) 遊学館2階 山形県男女共同参画センター学習室)

佐多不二男 委員長

大宮とき子 委員

門脇史恵 委員

佐藤晶子 委員

新藤 透 委員

沼野 慈 委員

(報道席)

(報道席)

(傍聴席)

(教育庁)

(図書館)

青柳
室長補佐

鈴木
生涯学習
振興室長

板垣
図書館長

山田
副館長

(教育庁)

(図書館)

松田
主事

阿部
社会教育
主査

北川
主幹

塩野
運営企画
専門員

(図書館)

(図書館)

早坂
管理主査

鎌戸
調査相談
専門員

高橋
運営企画
主査

寒河江
資料整備
主査

(図書館)

(図書館)

阿部
主事

野沢
主事

高橋
総務主査

入口

傍聴受付

平成26年度第1回山形県図書館協議会出席者名簿

《委員》

(敬称略)

氏名	役職	備考
大宮 とき子	山形県学校図書館連絡協議会副会長 (山形市立千歳小学校長)	
門脇 史恵	山形県高等学校文化連盟事務局長 (山形県立山形北高等学校教諭)	
佐多 不二男	東北文教大学教授	委員長
佐藤 晶子	元月刊「SPOON」編集長	
新藤 透	山形県立米沢女子短期大学准教授 (日本図書館情報学会所属)	
鈴木 雅史	山形新聞社報道部副部長	(欠席)
沼野 慈	特定非営利活動法人NPOもがみ理事長	

《主催者・事務局》

氏名	所属・職名
鈴木 和仁	教育庁文化財・生涯学習課生涯学習振興室長
青柳 晴雄	同 室長補佐
阿部 浩明	同 社会教育主査
松田 春菜	同 主事
板垣 裕治	県立図書館長
山田 茂雄	同 副館長(兼)総務課長
北川 実	同 主幹(兼)企画課長
高橋 英也	同 総務課総務主査
鎌戸 雅之	同 経営課調査相談専門員
早坂 幸子	同 経営課管理主査
塩野 克己	同 企画課運営企画専門員
寒河江 惇	同 企画課資料整備主査
高橋 淳子	同 企画課運営企画主査
野沢 貴文	同 企画課主事
阿部 早百合	同 企画課主事

山形県立図書館の将来のあり方に関する県民意向調査結果概要

平成 26 年 5 月 27 日

山形県立図書館

中長期的な展望をふまえた県立図書館のあり方の検討材料として、実施要領（参考資料 1 参照）により県民の意向を調査した結果の概要は次のとおりであった。

調査期間	4 月下旬～5 月上旬
	4/21 から 5/11 まで県立図書館、調査協力機関の開館日（開庁日）にあわせて実施
調査場所	村山地域 山形県立図書館、天童市立図書館、村山総合支庁、県庁
	最上地域 新庄市立図書館、最上総合支庁
	置賜地域 市立米沢図書館、置賜総合支庁
	庄内地域 鶴岡市立図書館、酒田市立中央図書館、庄内総合支庁
調査方法	県立図書館・調査協力機関来館者（来庁者）によるアンケート用紙への記入 { 県立図書館、調査協力機関のロビー等にアンケート用紙・回収箱を配置 } 来館者（来庁者）への協力呼びかけ（県立図書館：定時／調査協力機関：適宜）

~~~~~ 県立図書館来館者に対する調査 ~~~~~

回答者の属性及び 11 問 16 項目について、選択式及び記述式で回答を求めるアンケートを実施し、275 人から回答があった。調査結果の主な特徴は次のとおりであった。

- 1 回答者の属性** （参考資料 2 問 1 参照）

山形市内居住 83%、山形市内勤務（就学）78%であった。

性別では男性 64%。年代別では、60 歳代 25%、70 歳代以上 16%、40 歳代 16%、50 歳代 14%、30 歳代 14%、10 歳代 11%、20 歳代 6%の順であった。

職業別では、有職者（勤労者＋自営業）47%、学生 13%で、残り 40%が無職者と家事専業であった。
- 2 利用目的（複数回答）及び来館頻度** （参考資料 2 問 2～問 3 参照）

趣味・娯楽関連の情報を得るため 60%、日常生活関連 45%、仕事関連 26%、新聞雑誌による時事情報を得るため 22%であった。

来館頻度は、週 1～4 回以上来館 41%、月 1～3 回来館 41%であった。
- 3 利用日、休館日、開館時間及び貸出冊数増加** （参考資料 2 問 4～問 5 参照）

利用日は、平日中心 38%、休日中心 26%、どちらも利用 36%であった。

休館日（毎週月曜、第 3 日曜、年末年始、特別整理期間）について、祝日開館もしくは休館日削減を希望する人は 35%であった。

開館時間（9:00～19:00）について、開館時間延長を希望する人は 21%であった。

貸出上限を 6 点から 10 点に拡大（5/20 以降）することについては、「大いに活用する」が

40%であった。

- 4 サービスの利用及び認知（複数回答）（参考資料2 問6参照）  
来館貸出以外の主要な15サービスの利用度・認知度については、「新聞・雑誌コーナー」（52%）、「図書等の貸出予約」（49%）、「端末機による図書検索」（42%）、「図書等の複写（著作権の範囲内）」（41%）の4サービスが4割超であったのに対し、「県内他図書館からの取寄せ貸出」（17%）、「赤ちゃん絵本コーナー」（14%）、「ヤングアダルトコーナー」（11%）「レファレンスと専門機関紹介」（10%）、「ビジネス支援コーナー」（9%）、「商用データベースの利用」（8%）、「研究室」（5%）の7サービスは2割未満であった。
- 5 改善点（複数回答）（参考資料2 問7参照）  
「駐車場が遠い」（30%）、「入館時の煩わしさ」（22%）が他の項目に比べ高かった。
- 6 在宅又は市町村図書館で受けられるサービスの利用及び認知（複数回答）（参考資料2 問8参照）  
主要な7サービスの利用度・認知度について、「ホームページの閲覧」（54%）は5割以上であったが、「県内図書館所蔵資料の横断検索」（14%）、「フェイスブックの閲覧と書込み」（6%）、「貸出図書宅配サービス（実費負担）」（4%）、「電話・メールによるレファレンスと専門機関紹介」（5%）の4サービスが2割未満であった。
- 7 ホームページの閲覧・利用状況（一部複数回答）（参考資料2 問9～問9-4参照）  
県立図書館のホームページを閲覧・利用していると回答した人について、その頻度を尋ねたところ、週1回～ほぼ毎日が25%、月1～3回が27%であった。ホームページについては、8割以上が見やすいとしており、ホームページから貸出予約を利用したことがある人は28%であった。  
ホームページ内の主要な6項目について閲覧・利用状況を尋ねたところ、「資料検索」30%、「お知らせ」15%、「貸出予約」11%であった。
- 8 総合的満足度（参考資料2 問10参照）  
満足とやや満足を合わせた割合は59%、普通は27%、不満とやや不満を合わせた割合は9%であった。
- 9 今後力を入れてほしい分野（3つまで複数回答）（参考資料2 問11参照）  
12項目で3割を超えた項目はなかった。「幅広い分野の資料収集・提供」（28%）、「ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供」（23%）、「郷土資料の収集保存と情報発信」（21%）が2割超で、「貸出条件など利用環境の向上」（18%）、「市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援」（17%）、「地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供」（11%）が1割超であった。「産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化」、「調査相談や専門機関の紹介サービス」、「各種データベースによる情報提供の充実」、「立地環境の改善」は1割に満たなかった。

## 7 自由意見

116人から173件の記述があった。関連する意見が10件以上あったものは次のとおり。

|                   |          |
|-------------------|----------|
| 資料の種類、数量に関する意見    | 30件（17%） |
| 施設（遊学館）の快適さに関する意見 | 21件（12%） |
| 開館日・時間に関する意見      | 20件（12%） |
| 駐車場に関する意見         | 15件（9%）  |
| 各種サービスに関する意見      | 15件（9%）  |

### ~~~~~ 調査協力機関来館者（来庁者）に対する調査 ~~~~~

回答者の属性及び10問18項目について、選択式及び記述式で回答を求めるアンケートを実施し、196人から回答があった。調査結果の主な特徴は次のとおりであった。

#### 1 回答者の属性 （参考資料3 問1参照）

性別では男性46%・女性52%。年代別では、40歳代28%、50歳代22%、30歳代19%、20歳代11%、60歳代11%、70歳代以上6%、10歳代3%の順であった。

職業別では、有職者（勤労者＋自営業）75%、学生3%で、20%が無職者と家事専業であった。

#### 2 県立図書館利用の有無 （参考資料3 問2参照）

県立図書館を利用したことがあるかどうか尋ねたところ、利用あり45%、利用なし55%であった。

#### 3 県立図書館を利用しない理由 （参考資料3 問2-2参照）

県立図書館を利用したことがないと回答した人について、その理由を尋ねたところ、「地元の図書館を利用しているから」48%、「遠いから」38%であった。

#### 4 来館頻度、利用目的（複数回答）及び利用日 （参考資料3 問3～問5参照）

県立図書館を利用したことがあると回答した人について、来館頻度を尋ねたところ、週1～4回以上来館が98%であった。

利用目的は、趣味・娯楽関連の情報を得るため50%、日常生活関連29%、仕事関連29%であった。

利用日は、平日中心22%、休日中心52%、どちらも利用25%であった。

#### 5 休館日、開館時間及び貸出冊数増加 （参考資料3 問5-2～問6参照）

県立図書館を利用したことがあると回答した人について、休館日（毎週月曜、第3日曜、年末年始、特別整理期間）に関する意向を尋ねたところ、祝日開館もしくは休館日削減を希望する人は36%であった。

開館時間（9:00～19:00）について、開館時間延長を希望する人は20%であった。

貸出上限を6点から10点に拡大（5/20以降）することについては、「大いに活用する」が36%であった。

## 6 赤ちゃん絵本コーナー

(参考資料3 問7参照)

県立図書館を利用したことがあると回答した人について、今年2月、児童書スペースに設置した「赤ちゃん絵本コーナー」の利用を尋ねたところ、「利用している」は2%で、「今後利用したい」が28%であった。

## 7 改善点(複数回答)

(参考資料3 問8参照)

県立図書館を利用したことがあると回答した人について、改善点を尋ねたところ、「駐車場が遠い」(59%)、「入館時の煩わしさ」(31%)が他の項目に比べ高かった。

## 8 ホームページの閲覧・利用状況

(参考資料3 問9～問10-2参照)

すべての回答者に県立図書館のホームページを閲覧・利用したことがあるかどうか尋ねたところ、閲覧・利用あり29%、閲覧・利用なし61%であった。

閲覧・利用していると回答した人について、その頻度を尋ねたところ、週1回～ほぼ毎日36%、月1～3回が23%であった。ホームページについては、83%が見やすいとしており、ホームページから貸出予約を利用したことがある人は34%であった。ホームページ内で特によく閲覧・利用する項目を尋ねたところ、「資料検索」58%、「貸出予約」20%、「お知らせ」13%であった。

当館ホームページ閲覧・利用者のうちフェイスブック(平成26年2月～)を閲覧したことがある人は18%で、今後ともフェイスブックの閲覧意向があるかとの問いに対しすべての人から閲覧を続けたいと回答があった。

## 9 自由意見

52人から57件の記述があった。関連する意見が5件以上あったものは次のとおり。

|                  |          |
|------------------|----------|
| 資料の種類、数量に関する意見   | 10件(18%) |
| 各種サービスに関する意見     | 10件(18%) |
| PRに関する意見         | 8件(14%)  |
| 駐車場に関する意見        | 6件(11%)  |
| 施設(立地・設備等)に関する意見 | 6件(11%)  |

### ~~~~~ 県民の意向に関するまとめ ~~~~~

県立図書館の来館者、調査協力機関の来館(来庁)者で当館利用ありと回答した人の状況をみると、祝日開館もしくは開館日拡大を求める人は3割以上あり、開館時間の延長を求める人も2割あった。このほか、「駐車場が遠いこと」の改善を求める意向が3～6割ほど、手荷物をロッカーに預けるなど「入館時の煩わしさ」の改善を求める意向も2～3割ほどあることが分かった。

県立図書館利用者が今後力を入れてほしいと求める分野としては、当館来館者の回答状況から「幅広い分野の資料収集・提供」、「ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供」、「講座の開催、資料展示等の情報提供」、「郷土資料の収集と情報発信」の要望が他の項目と比較して高いことが伺えた。

## 山形県立図書館の将来のあり方に関する市町村図書館(室)の意向調査結果概要

平成 26 年 5 月 27 日

山形県立図書館

中長期的な展望をふまえた県立図書館のあり方の検討材料として、別添調査票により 4 月 21 日付けで県内公立図書館・公民館図書室に照会し、全図書館(室) 35 箇所から回答を得た。

## ~~~~~ 問 1 について ~~~~~

県立図書館が今後力を入れるべき分野として 11 項目を提示し、3 つまで選択を求めた。(別紙 1 参照)

| 選択項目                            | 選択状況          |
|---------------------------------|---------------|
| 市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援           | 22 館(室) 62.9% |
| 産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化         | 0 館(室) 0.0%   |
| 幅広い分野の資料収集・提供                   | 15 館(室) 42.9% |
| 郷土資料の収集保存と情報発信                  | 18 館(室) 51.4% |
| ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供 | 2 館(室) 5.7%   |
| 地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供             | 6 館(室) 17.1%  |
| 調査相談(レファレンス)や専門機関紹介の強化          | 7 館(室) 20.0%  |
| 各種データベースによる情報提供の充実              | 11 館(室) 31.4% |
| 講座の開催、資料展示等の情報提供                | 8 館(室) 22.9%  |
| 開館日、開館時間、貸出条件、その他利用環境の向上        | 0 館(室) 0.0%   |
| 駐車場、その他立地環境の改善                  | 10 館(室) 28.6% |

最も選択の割合が高かったのは「市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援」(6割以上)で、「産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化」を選択した図書館(室)はなかった。

次いで選択の割合が高かったのは「郷土資料の収集保存と情報発信」(約5割)、その次に「幅広い分野の資料収集・提供」(4割以上)であった。一方より住民に身近な「ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供」(1割未満)、「地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供」(2割未満)の選択割合は低かった。

次いで割合が高かったのは「各種データベースによる情報提供の充実」(3割以上)、「駐車場、その他立地環境の改善」(3割近く)であったが、「開館日、開館時間、貸出条件、その他利用環境の向上」を選択した図書館(室)はなかった。

~~~~~ 問2について ~~~~~

問1以外で力を入れるべき事項や問1に関連する事項、県立図書館に今後期待する事項を自由意見で求めた。(別紙2参照)

市町村図書館(室)8箇所から自由意見があり、おおむね6つの趣旨に大別された。

(1) 市町村図書館(室)への支援に関するもの

市町村図書館(室)に対する助言・指導、図書館(室)間の相互協力に関する援助や初任者研修・専門研修の実施など支援機能を求めている。

(2) 職員体制に関するもの

有資格(司書・司書補)の専門職が嘱託職員としてカウンター業務にしか従事していない現状を評価できないとしている。司書・司書補を正職員に位置付け、市町村図書館(室)職員に対して適切に助言、指導できるような体制を求めている。

(3) 情報共有に関するもの

県内図書館(室)の利用案内情報の共有化、先進事例の紹介、県立図書館が持つノウハウの還元、県内全図書館が参加する双方向機能を持った情報共有ツール(電子掲示板)の整備を求めている。

(4) 資料収集・相互貸借に関するもの

市町村図書館(室)による収集が十分でない専門的な資料について、住民ニーズに応えるうえからも県立図書館による収集と相互貸借に期待している。また、県立図書館所蔵の視聴覚資料を相互貸借の対象に含めてほしいとの意向もみられる。

(5) 先進的な取組みに関するもの

デジタルアーカイブ等先進的な取組みの実施。

(6) イベント、市町村図書館(室)と連携した取組みに関するもの

作家のトークショーや市町村図書館(室)と連携したコンクールの実施。

~~~~~ 市町村図書館(室)の意向に関するまとめ ~~~~~

県立図書館に対しては、市町村図書館(室)に対する助言・指導、図書館(室)間の相互協力に関する援助や各種研修の実施など支援機能や情報共有に優先して取り組むよう求めており、現状ではそれらを実行する職員体制が十分ではないとの評価が伺われる。

調査相談(レファレンス)や専門機関紹介の強化、講座の開催などの必要性も認めてはいるが、市町村図書館(室)への支援機能強化・情報共有を優先すべき課題とみなしており、産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化については、関心が低いようである。

資料収集や貸出に関しては、仕事や生活に身近な分野には重点化せず、郷土資料の収集保存と情報発信、幅広い分野の資料収集・提供に努めることを求めており、特に町村図書館(室)では専門的な資料に関する住民ニーズに応えるうえからも県立図書館との相互貸借に期待する部分が大いようである。

利用者サービスの向上に関しては、各種データベースによる情報提供の充実や立地環境の改善を重視していることが伺われる。

(別添)

山形県立図書館の将来のあり方に関する市町村図書館(室)の意向調査票

|            |        |  |
|------------|--------|--|
| 図書館(図書室)名  |        |  |
| 連絡担当者職名・氏名 |        |  |
| 連絡先        | 電話     |  |
|            | E-mail |  |

問1 今後、県立図書館はどのような分野に力を入れるべきと考えますか。

次の項目から3つまで選んで左欄に○を記入してください。

|  |                                 |
|--|---------------------------------|
|  | 市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援           |
|  | 産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化         |
|  | 幅広い分野の資料収集・提供                   |
|  | 郷土資料の収集保存と情報発信                  |
|  | ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供 |
|  | 地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供             |
|  | 調査相談(レファレンス)や専門機関紹介の強化          |
|  | 各種データベースによる情報提供の充実              |
|  | 講座の開催、資料展示等の情報提供                |
|  | 開館日、開館時間、貸出条件、その他利用環境の向上        |
|  | 駐車場、その他立地環境の改善                  |

問2 問1の項目以外で力を入れるべき事項や県立図書館に今後期待する事項があれば以下に御記入ください。問1で選択した項目に関連することでもかまいません(別葉添付でも可)。



(別紙2)

山形県立図書館の将来のあり方に関する市町村図書館(室)の意向調査集約結果2 (自由意見)

【 天童市立図書館 】

- 県内公共図書館の所蔵資料についての相互協力における補助資料の作成。県内図書館各館の特色、利用対応方法等、毎年質問がある項目等の取りまとめ資料の配布等。
- 県内全図書館参加による双方向機能を持った電子掲示板(コミュニケーションツール)を整備し、情報の共有化を図る。
- 県立図書館における実践で蓄積した経験や知識、あるいは全国的な研究集会へ参加して得た新しい情報や知識等を基に、県立図書館職員が講師となった県内図書館職員対象の実務研修および巡回や電話による運営相談等。
- 公共図書館職員向けに初任職員研修や専門的知識技術習得のための専門研修の実施。
- 先進的図書館事業の情報および実施結果を市町村立図書館等へフィードバック。
- 児童サービス基礎研修に加え、要望のある地域での基礎研修の実施。

【 新庄市立図書館 】

デジタルアーカイブの運用を先進事例として取り組んでいただきたい。

【 最上町立中央公民館図書室 】

当室でも専門書等の整備を進めていきたいところですが、早急に充実させることが難しい状況にあります。このため、県立図書館の相互貸借は非常に有難い制度となっております。今後とも継続していただきたく思います。

司書資格を有する職員を配属できていないため、図書への専門的な知識が不足しているところです。先に記したことも含め、より利用しやすい図書室としていきたいと考えております。そのため、可能であれば、公立図書室の在り方や担保すべき図書の種類等につきまして、研修の機会を設けていただければ有難いです。

【 高畠町立図書館 】

県立図書館のインターネット貸し出しで、満足している利用者も多くいるので、今後ともよろしくお願いします。貸出図書資料で直接、当図書館に問い合わせがあるとこもあるので、利用者への連絡については、解りやすく利用者に説明してほしい。

【 鶴岡市立図書館 】

県立の職員体制について、疑問を感じていることがあります。以前は県立の正職員の方にもたくさん司書(補)資格を持った方がおられました。今は副館長さんと主事の方が一人しかおられないようです。それに対して窓口カウンターの臨時職員のかたはほぼ全員司書資格のある方が受け持たれているようです。県立図書館として専門資格としての司書について、どうお考えかをお聞かせいただければとおもいます。

【 酒田市立図書館 】

- 継続的な事業の実施  
23～25年度に実施した「手作り絵本コンクール」のようなもの。  
3年間で中止したのは残念。
- 視聴覚資料の貸出の見直し  
インターネット予約サービスや遠隔地返却において、視聴覚資料も対象にできないか。  
当館での音楽CDの所蔵がないため、県立の貸出が可能であれば、利用者に案内したい。

【 三川町公民館図書室 】

- 相互貸借、スムーズになるとうれしく思う（特に、人気の高い小説など貸出になるまでの順位待ちが長い）。
- 作者（作家）のトークショーなど、イベントがあると楽しい。

【 庄内町立図書館 】

- 県立図書館の司書について、正職員としてきちんとした体制で対応できる環境にしてほしい。
- 県内の図書館に対しての指導、助言を強化すべきである。リーダーシップをもっと発揮してほしい。

「山形県立図書館の将来のあり方について」（山形県図書館協議会報告）  
＝中間報告(案)＝

(巻頭言) 委員長

1 現状と課題

- (1) 施設規模、蔵書数、図書資料費
- (2) 利用状況
- (3) 県内図書館等との相互貸借、一括特別貸出の状況
- (4) インターネット予約の推移
- (5) 調査相談件数
- (6) 開館状況
- (7) 司書等の状況
- (8) 県民意向調査等結果等の概要
- (9) まとめ

2 基本理念・基本目標

～ 県民の知的活動を支える情報拠点 ～

- (1) 県民本位の利用しやすい図書館づくり
- (2) 県内図書館の中核的役割の発揮
- (3) 県民ニーズ実現のための積極的支援

3 目標達成のための基本的施策

- (1) 「県民本位の利用しやすい図書館づくり」に係る施策
  - ・ 専門性向上のための司書の確保
  - ・ 月曜日祝日における開館の実施
  - ・ 読書週間時における閉館時間の延長
  - ・ 入退館ゲートの設置
  - ・ 電子媒体の積極的の活用

等
- (2) 「県内図書館の中核的役割の発揮」に係る施策
  - ・ 相談・研修・情報提供機能の拡充
  - ・ 学校図書館との連携のための場づくり
  - ・ 専門書・郷土資料の収集拡充
  - ・ 団体貸出等の範囲の拡大

等
- (3) 「県民ニーズ実現のための積極的支援」に係る施策
  - ・ 他の生涯学習施設等との協働によるイベントの開催
  - ・ 行政課題解決のための行政機関との連携企画の実施
  - ・ 読書の魅力発信のためのイベント等の開催
  - ・ 活字メディアとの積極的な連携

等

参 考

施策体系図

## 1 現状と課題

### (1) 施設規模、蔵書数、図書資料費

本館は、東北各県の中で、最も延床面積が小さく、また、蔵書数も最も少なく、いずれも全国平均以下となっている。

また、年間の図書資料費を平成25年度予算でみると、面積、蔵書数と同様に東北各県の中で、最も少ない規模となっている。

| 県立図書館名 | 延床面積(m <sup>2</sup> ) | 蔵書数(千冊) | 図書資料費(千円) |
|--------|-----------------------|---------|-----------|
| 青 森    | 9,886                 | 875     | 54,043    |
| 岩 手    | 10,590                | 707     | 32,268    |
| 宮 城    | 18,101                | 1,041   | 37,920    |
| 秋 田    | 12,446                | 805     | 26,819    |
| 山 形    | 6,085                 | 630     | 24,020    |
| 福 島    | 9,017                 | 896     | 33,585    |
| 全国平均   | 9,078                 | 756     | 56,133    |

※ 平成25年3月末現在、図書資料費は平成25年度予算、日本図書館協会調べ

### (2) 利用状況

1年間の入館者数及び1日当たり入館者数を見ると、いずれも、本館は東北平均を大きく下回っている。

また、1年間の個人貸出点数を見ると、本館は東北で5番目であり、かつ全国平均を大きく下回っている。ただし、人口1人当たりの貸出点数は全国並みとなっている。

| 県立図書館名 | 年間入館者数<br>(千人) | 1日当たり入<br>館者数 (人) | 年間個人貸<br>出点数(千点) | 人口1人当たり<br>貸出点数 (点) |
|--------|----------------|-------------------|------------------|---------------------|
| 青 森    | 412            | 1,200             | 286              | 0.21                |
| 岩 手    | 508            | 1,500             | 279              | 0.21                |
| 宮 城    | 379            | 1,410             | 685              | 0.30                |
| 秋 田    | 455            | 1,380             | 394              | 0.36                |
| 山 形    | 203            | 690               | 191              | 0.16                |
| 福 島    | 169            | 600               | 135              | 0.07                |
| 全国平均   | (350)          | (1,130)           | 315              | 0.15                |

※ 平成24年度実績、本館調べ、入館者数の( )は東北平均

### (3) 県内図書館等との相互貸借、一括特別貸出の状況

県内市町村図書館・図書室との相互貸借による貸出状況について東北各県の状況を見ると、本館は、秋田を除けば、ほぼ平均的な点数となっている。

しかし、市町村図書館・図書室や学校図書館に対して、まとまった数の図書を長期間にわたって貸出を行う一括特別貸出の状況を見ると、制度的なものや震災による支援など各県によって事情の違いはあるものの、本館は他県に比べ非常に少なくなっている。

| 県立図書館名 | 相互貸借貸出数(点) | 一括特別貸出数(点) |
|--------|------------|------------|
| 青 森    | 5,139      | 24,170     |
| 岩 手    | 2,270      | 37,701     |
| 宮 城    | 18,109     | 注)         |
| 秋 田    | 21,216     | 9,139      |
| 山 形    | 5,128      | 1,875      |
| 福 島    | 4,933      | 9,127      |

注) 宮城の一括特別貸出数は、相互貸借貸出数に含まれる。

※ 平成24年度実績、本館調べ

#### (4) インターネット予約の推移

本館では、平成19年10月にインターネットによる予約の受付を開始したが、開始以来、予約受付点数、インターネット予約受付点数ともに増加している。

若年層や遠隔地からの利用促進のために有効な制度であり、さらに広く周知していく必要があるものと考えられる。

| 年 度 | 予約受付点数 | うち、インター<br>ネット予約 | B/A  | 〈参考〉<br>貸出全体に占め<br>る予約の割合 |
|-----|--------|------------------|------|---------------------------|
|     | A      |                  |      |                           |
| 21  | 11,211 | 6,457            | 57.6 | 5.7                       |
| 22  | 11,471 | 7,042            | 61.4 | 6.1                       |
| 23  | 13,075 | 9,005            | 68.9 | 7.0                       |
| 24  | 13,496 | 9,715            | 72.0 | 7.1                       |
| 25  | 14,935 | 10,936           | 73.2 | 8.0                       |

※ 本館調べ

注) なお他県の資料が公表されていないため、他県との比較はしていない。

#### (5) 調査相談件数

直接面談したものや電話、文書、電子メール等を含めた調査相談(レファレンス)の件数を見ると、本館は、東北各県の中では最も少なくなっている。

その内容についてみると、本館においては、郷土資料に関するものの割合が、比較的大きくなっている。

| 県立図書館名 | 調査相談件数<br>(件) | うち、郷土資料<br>(件) | 割合 (%) |
|--------|---------------|----------------|--------|
| 青 森    | 14,391        | —              | —      |
| 岩 手    | 13,985        | 2,328          | 16.7   |
| 宮 城    | 23,541        | —              | —      |
| 秋 田    | 25,364        | 2,187          | 8.6    |
| 山 形    | 7,048         | 1,271          | 18.0   |
| 福 島    | 8,232         | —              | —      |

※ 平成24年度実績、本館調べ

(6) 開館状況

本館と同様に毎週月曜日を休館日としている都道府県立図書館が、全国で35館あるが、そのうち28館は、月曜日が祝日の場合には開館し、翌日を休館日としており、利便性向上と入館者増のため、本館においても同様の対応が必要と考えられる。

また、開館時間については、午後7時までとなっている図書館が32館と多数であるが、土、日、祝日の場合、殆どの図書館が終わりの時間を午後5時～午後6時と短縮している中で、本館は短縮しておらず、時間的には平均より長く開館している。

| 県立図書館名 | 休館日                    | 開館時間                                                        |
|--------|------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 青森     | 毎月第4木曜日                | 午前9時～午後7時                                                   |
| 岩手     | 毎月末日<br>(土、日、祝日の場合は前日) | 午前9時～午後8時                                                   |
| 宮城     | 月曜日(祝日の場合は翌日)          | 午前9時～午後7時<br>日曜、祝日 午前9時～午後5時                                |
| 秋田     | 月の初日<br>(土、日、祝日の場合は翌日) | 平日4～10月 午前10時～午後8時<br>11～3月 午前10時～午後7時<br>土、日、祝日 午前10時～午後6時 |
| 山形     | 月曜日、第3日曜日              | 午前9時～午後7時                                                   |
| 福島     | 月曜日、第1木曜日              | 午前9時30分～午後7時<br>土、日、祝日 午前9時～午後5時30分                         |

※ 平成24年度の状況、大分県調べ

(7) 司書等の状況

正職員のうち司書・司書補の状況を見ると、本館は1人と全国で最下位となっている。ただし、本館の場合、カウンター業務はすべて司書資格のある嘱託職員が担当しているが、岩手を除く東北の他の4県は、正職員も嘱託職員等とともにカウンター業務を行っている。

なお、岩手は全国の都道府県立図書館で唯一指定管理者制度により、運営を株式会社へ委託しており、正職員の業務としては、選書、市町村立図書館への支援業務等が中心となっている。

カウンター業務だけでなく、図書館全体の底上げを図り専門性を高めていくためには、司書資格のある職員の拡充が必要である。

| 県立図書館名 | 正職員数 |           | カウンター担当職員数 (人) |
|--------|------|-----------|----------------|
|        | (人)  | うち司書数 (人) |                |
| 青森     | 25   | 9         | 20             |
| 岩手     | 9    | 3         | 32             |
| 宮城     | 41   | 17        | 注) 68          |
| 秋田     | 28   | 14        | 23             |
| 山形     | 19   | 1         | 18             |
| 福島     | 28   | 20        | 24             |
| 全国平均   | 31   | 18        | —              |

注) 宮城には、短時間勤務の嘱託職員、パート職員等が多数勤務している。

※ 平成25年4月1日現在、図書館問題研究会及び本館調べ

## (8) 県民意向調査結果等の概要

平成26年4月下旬から5月上旬にかけて、県立図書館、県内5箇所の市立図書館及び各総合支庁において将来のあり方に関する県民意向調査を実施した。また、県内公立図書館・公民館図書室の意向調査もあわせて実施した。

### ○ 県民意向調査

県立図書館の来館者、調査協力機関の来館（来庁）者で当館利用ありと回答した人の状況をみると、祝日開館もしくは開館日拡大を求める人は3割以上あり、開館時間の延長を求める人も2割あった。このほか、「駐車場が遠いこと」の改善を求める意向が3～6割ほど、手荷物をロッカーに預けるなど「入館時の煩わしさ」の改善を求める意向も2～3割ほどあることが分かった。

県立図書館利用者が今後力を入れてほしいと求める分野としては、当館来館者の回答状況から「幅広い分野の資料収集・提供」、「ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供」、「講座の開催、資料展示等の情報提供」、「郷土資料の収集と情報発信」の要望が他の項目と比較して高いことが伺えた。

### ○ 市町村図書館(室)意向調査

県立図書館に対しては、市町村図書館(室)に対する助言・指導、図書館(室)間の相互協力に関する援助や各種研修の実施など支援機能や情報共有に優先して取り組むよう求めており、現状ではそれらを実行する職員体制が十分ではないとの評価が伺われる。

調査相談（レファレンス）や専門機関紹介の強化、講座の開催などの必要性も認めてはいるが、市町村図書館(室)への支援機能強化・情報共有を優先すべき課題とみなしており、産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化については、関心が低いようである。

資料収集や貸出に関しては、仕事や生活に身近な分野には重点化せず、郷土資料の収集保存と情報発信、幅広い分野の資料収集・提供に努めることを求めており、特に町村図書館(室)では専門的な資料に関する住民ニーズに応えるうえからも県立図書館との相互貸借に期待する部分が大ききようである。

利用者サービスの向上に関しては、各種データベースによる情報提供の充実や立地環境の改善を重視していることが伺われる。

## (9) まとめ

本館では、平成25年度に次のような改善の取組みを行った。

- 入りやすい空間・広い見通しの確保と展示スペース拡充のため、ブラウジングコーナー（新聞・雑誌の閲覧コーナー）を中心に、書架や椅子、机などのレイアウトを変更した。
- 冬季オリンピック開催など時宜を得たテーマに応じた展示や遊学館等のイベントと連携した展示を随時行うとともに、闘病記を含めた「医療情報コーナー」や「山形の作家コーナー」等を新たに設置した。
- 山形市内の公立高校を訪問して、高校生の図書貸出利用カードの新規登録を推進し、高校生の不読率低減に努めた。

- 企画展示や新たなコーナー設置等について、図書館のHPだけでなく県のHPを活用して広報を積極的に行った。
- 児童書のスペースに、親子で読み聞かせができる「赤ちゃん絵本コーナー」を設置した。
- 平成26年2月にFacebookを新たに立ち上げた。
- 閲覧用の雑誌に民間企業の企業名等の記したカバーをつけ、企業は広告媒体として利用し、企業からはその雑誌の購入費用を負担してもらう「雑誌スポンサー制度」を平成26年度から実施することとした。
- 1回当たりの資料の貸出制限を、3週間6冊までを3週間10冊までに緩和した。(システムの関係で平成26年5月20日から実施)

これらの取組みはすぐに対応可能なものであるが、本館の現状から見た課題の分析や県民意向調査結果から伺える課題の抽出、さらには、図書館法に基づく、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(文部科学省告示)や他県の先進的な取組み等を踏まえ、本館の今後のあり方について、基本理念、中長期的な基本目標を設定し、それを実現していくための基本的施策を示していく必要がある。

## 山形県立図書館の利用に関する県民意向調査実施要領

平成26年4月21日

山形県立図書館

## 1 趣旨

昨今の図書館を取り巻く環境の変化に対応し、県民に求められる図書館づくりを検討するため、山形県図書館協議会に対して中長期的な展望を踏まえた将来のあり方を諮る際の基礎資料として県民意向調査を実施する。

## 2 実施方法

## (1) 関係機関への協力依頼

県庁（県民相談窓口）、各総合支庁総務課、県内各地域の公立図書館5箇所（天童市、新庄市、米沢市、鶴岡市及び酒田市の市立図書館）に調査用紙の配置・回収を依頼する。

## ① 実施時期

平成26年4月下旬から5月上旬までの3週間程度

（具体的な日程は協力機関の都合に合わせて設定）

## ② 調査用品（調査票、回収箱、チラシ、貼り紙、筆記用具等）の送付

## ③ 依頼事項

a 調査票、回収箱等の設置及び保管

b 可能な範囲で来庁者・来館者に対する調査票の配付、調査協力の声かけ

c 調査終了後、調査票を県立図書館へ送付

## ④ 配付対象／回収目標数

おおむね中学生以上／各関係機関50部程度

## (2) 県立図書館来館者への協力依頼

## ① 実施時期

平成26年4月22日（火）から5月10日（土）まで

## ② 来館者への調査票配付・回収

a 1階入口付近で1日5回（9時、11時、13時、15時、17時）配付

b 1回15分以内で入館者に配付、入館者が少ない場合は来館中の利用者に声かけ

c 1階入口付近及び2階検索端末付近に、記載機とイス、予備の調査票及び回収箱設置

d 状況を見ながらカウンター職員による声かけや貸出機等卓上への調査票配置も行なう。

## ③ 配付対象／回収目標数

おおむね中学生以上／500部

## ④ 県立図書館ホームページによる広報等

a 各総合支庁・公立図書館5箇所での実施も含めて「お知らせ」に掲載

b PDF形式で調査票をダウンロードできるようにする。

c ホームページから当館所属アドレスあて自由記載で意向を送信できるようにする。

## 3 その他

集計結果は分析評価のうえ、山形県図書館協議会による県立図書館の将来のあり方に関する報告書に反映させる。

## ～ 来館者の皆様へ～

## 山形県立図書館の利用に関する県民意向調査について

平成26年4月 山形県立図書館

山形県立図書館では、県民に求められる図書館づくりを目指して、広く県民の皆様の利用状況やご意向を伺うこととしました。趣旨をご理解のうえご協力いただきますようお願いいたします。

該当する番号に○をつけてご回答ください。ご記入後は回収箱にお入れください。

問1 あなたご自身のことについてお尋ねします。

- 【性別】 1. 男 2. 女
- 【年齢】 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代  
6. 60代 7. 70代以上
- 【職業】 1. 小中高生 2. 大学・専門学校生 3. 勤労者 4. 自営業  
5. 家事(専業) 6. 無職
- 【居住地】 市町村名 ( )
- 【勤務・就学地】 市町村名 ( )

問2 当館の利用目的の主なものを選んでください。(複数回答可)

1. 日常生活に必要な情報・知識を得る 2. 仕事に関する情報・知識を得る  
3. 資質向上、資格取得等の学習 4. 学校の授業に関する学習、学術研究  
5. 趣味・娯楽に関する情報・知識を得る 6. 新聞雑誌による時事情報を得る  
7. 児童書 8. 特になし  
9. その他 ( )

## &lt; 1 来館によるご利用について &gt;

問3 当館には、どのくらいの頻度で来館されますか。

1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月2～3回 5. 月1回  
6. 年数回 7. 年1回 8. その他 ( )

問4 当館を利用するのは、平日・休日どちらですか。

1. 平日中心 2. 休日中心 3. どちらも利用

問4-2 当館の休館日(月曜、第3日曜、年末年始、特別整理期間)について、どのようにお考えですか。

1. 今のままでよい 2. 祝日は開館してほしい 3. 休館日をもっと減らしてほしい  
4. その他 ( )

問4-3 当館の開館時間(午前9時～午後7時)について、どのようにお考えですか。

1. 今のままでよい 2. 夜7時以降も開館してほしい 3. 日曜・祝日は短縮してもかまわない  
4. その他 ( )

問5 今年5月から、図書等の貸出条件を「3週間で6点以内」から「3週間で10点以内」へと変更することにしてはいますが、どのようにお考えですか。

1. 大いに活用する
2. たくさん借りないので変わらない
3. 貸出期間を延ばしてほしい
4. その他 ( )

問6 当館では図書等の貸出以外にも次のようなサービスを提供（設置）しています。このうち利用したことのあるもの又は利用したことはなくてもご存知のものを選んでください。（複数回答可）

1. 図書等の複写（著作権の範囲内）
2. 図書等の貸出予約
3. 図書購入のリクエスト
4. 図書検索用端末で当館の図書を検索
5. 県内公立図書館・大学図書館の図書等の取寄せ貸出及び返却
6. 資料調査相談（レファレンス）、専門機関の紹介
7. 商用データベースの利用（新聞記事、法規、官報等）
8. インターネットコーナー（1階）
9. 視聴覚コーナー（1階）
10. 新聞・雑誌コーナー（1階）
11. ビジネス支援コーナー（1階）
12. ヤングアダルトコーナー（1階）
13. 赤ちゃん絵本コーナー（2階）
14. 研究室（2階）
15. 催し物等各種チラシ、パンフレット

問7 当館を利用するうえで改善すべき点があるとすればどのようなことですか。（複数回答可）

1. 蔵書が少ない
2. 専門的資料が少ない
3. 本や資料が探しにくい
4. 館内の禁止事項が多い
5. 入館時の煩わしさ（手荷物をコインロッカーに預けるなど）
6. 職員の対応がよくない
7. 資料の調査相談や専門機関の紹介が不十分
8. データベースの種類や利用環境が不十分
9. 駐車場が遠い
10. その他 ( )

< 2 在宅又は市町村図書館で受けられる当館のサービスについて >

問8 当館では次のようなサービスを提供しています。このうち利用したことのあるもの又は利用したことはなくてもご存知のものを選んでください。(複数回答可)

1. 当館ホームページの閲覧
2. 当館フェイスブックの閲覧・書込み
3. 当館ホームページによる図書等の貸出予約
4. 当館ホームページによる県内公立図書館・大学図書館の図書等の同時検索(横断検索)
5. 公立図書館・町村公民館図書室における当館の図書等の取寄せ貸出及び返却
6. 貸出図書の宅配サービス(実費負担)
7. 電話・メールによる資料調査相談(レファレンス)、専門機関の紹介

問9 当館のホームページを閲覧・利用したことがある方にお尋ねします。どのくらいの頻度で閲覧・利用されますか。

1. ほぼ毎日
2. 週4回以上
3. 週2～3回
4. 週1回
5. 月2～3回
6. 月1回
7. 年数回
8. 年1回

問9-2 当館のホームページは見やすいですか。

1. はい
2. いいえ

問9-3 当館のホームページで貸出予約のサービスを利用したことがありますか。

1. はい
2. いいえ

問9-4 特によく利用されるページは何ですか。(複数回答可)

1. 資料検索
2. 貸出予約
3. お知らせ
4. レファレンス(調査相談)事例
5. パスファインダー
6. フェイスブック
7. その他( )

(4ページ(裏面)もご記入ください)

< 3 今後、サービスの改善に向けて県立図書館が力を入れるべき方向について >

問10 当館について現在の総合的な満足度をお答えください。

1. 満足
2. やや満足
3. 普通
4. やや不満
5. 不満

問11 今後、県立図書館はどのような分野に力を入れるべきと考えられますか。次のうちから3つまで選んでください。

1. 市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援
2. 産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化
3. 幅広い分野の資料収集・提供
4. 郷土資料の収集保存と情報発信
5. ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供
6. 地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供
7. 調査相談や専門機関の紹介サービス
8. 各種データベースによる情報提供の充実
9. 講座の開催、資料展示等の情報提供
10. 貸出条件など利用環境の向上
11. 立地環境の改善
12. その他（ )

問12 県立図書館に今後どのようなことを期待されますか。御自由にお書きください。

※ご協力ありがとうございました。

## ～ 県民の皆様へ～

## 山形県立図書館の利用に関する県民意向調査について

平成26年4月 山形県立図書館

山形県立図書館では、県民に求められる図書館づくりを目指して、広く県民の皆様の利用状況やご意向を伺うこととしました。趣旨をご理解のうえご協力いただきますようお願いいたします。

該当する番号に○をつけてご回答ください。ご記入後は回収箱にお入れください。

問1 あなたご自身のことについてお尋ねします。

- 【性別】 1. 男 2. 女  
 【年齢】 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代  
 6. 60代 7. 70代以上  
 【職業】 1. 小中高生 2. 大学・専門学校生 3. 勤労者 4. 自営業  
 5. 家事(専業) 6. 無職  
 【居住地】 市町村名 ( )

問2 県立図書館を利用したことがありますか。

1. ある(問3以下へ) 2. ない(問2-2、問9以下へ)

問2-2 「2 ない」と回答された方にお尋ねします。それはなぜですか。

1. 遠いから 2. 地元の図書館を利用しているから 3. 必要な図書資料がないから  
 4. 必要な図書資料は自分で購入するから 5. 図書館を利用する必要を感じないから  
 6. その他 ( )

問3 県立図書館には、どのくらいの頻度で来館されますか。

1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月2～3回 5. 月1回  
 6. 年数回 7. 年1回 8. その他 ( )

問4 県立図書館の利用目的の主なものを選んでください。(複数回答可)

1. 日常生活に必要な情報・知識を得る 2. 仕事に関する情報・知識を得る  
 3. 資質向上、資格取得等の学習 4. 学校の授業に関する学習、学術研究  
 5. 趣味・娯楽に関する情報・知識を得る 6. 新聞雑誌による時事情報を得る  
 7. 児童書 8. 特になし  
 9. その他 ( )

問5 県立図書館を利用するのは、平日・休日どちらですか。

1. 平日中心 2. 休日中心 3. どちらも利用

問5-2 休館日(月曜、第3日曜、年末年始、特別整理期間)について、どのようにお考えですか。

1. 今のままでよい 2. 祝日は開館してほしい 3. 休館日をもっと減らしてほしい  
 4. その他 ( )

問5-3 開館時間(午前9時～午後7時)について、どのようにお考えですか。

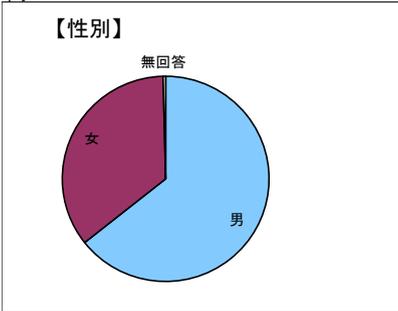
1. 今のままでよい 2. 夜7時以降も開館してほしい 3. 日曜・祝日は短縮してもかまわない  
 4. その他 ( )

- 問6 今年5月から、貸出条件を「3週間で6点以内」から「3週間で10点以内」へと変更することにして  
いますが、どのようにお考えですか。
1. 大いに活用する
  2. たくさん借りないので変わらない
  3. 貸出期間を延ばしてほしい
  4. その他 ( )
- 問7 今年2月、児童書スペースに設置した「赤ちゃん絵本コーナー」について、どのようにお考えですか。
1. 利用している
  2. 今後利用したい
  3. 利用予定はない
  4. その他 ( )
- 問8 県立図書館を利用するうえで改善すべき点があるとすればどのようなことですか。(複数回答可)
1. 蔵書が少ない
  2. 専門的資料が少ない
  3. 本や資料が探しにくい
  4. 館内の禁止事項が多い
  5. 入館時の煩わしさ(手荷物をコインロッカーに預けるなど)
  6. 職員の対応がよくない
  7. 資料に関する調査や相談の対応が不十分
  8. 各種データベース等情報を利用できる環境が不十分
  9. 駐車場が遠い
  10. その他 ( )
- 問9 県立図書館のホームページを閲覧・利用したことがありますか。
1. はい
  2. いいえ(問11へ)
- 問9-2 どのくらいの頻度で閲覧・利用されますか。
1. ほぼ毎日
  2. 週4回以上
  3. 週2~3回
  4. 週1回
  5. 月2~3回
  6. 月1回
  7. 年数回
  8. 年1回
- 問9-3 ホームページは見やすいですか。
1. はい
  2. いいえ
- 問9-4 ホームページで貸出予約のサービスを利用したことがありますか。
1. はい
  2. いいえ
- 問9-5 特によく利用されるページは何ですか。
1. 資料検索
  2. 貸出予約
  3. お知らせ
  4. レファレンス(調査相談)事例
  5. パスファインダー
  6. フェイスブック
  7. その他 ( )
- 問10 県立図書館のフェイスブックをご覧になったことはありますか。
1. ある
  2. ない
- 問10-2 「1 ある」と回答された方にお尋ねします。ある場合、今後も見たいと思いますか。
1. 思う
  2. 思わない(理由は?) ( )
- 問11 県立図書館に今後どのようなことを期待されますか。御自由にお書きください。

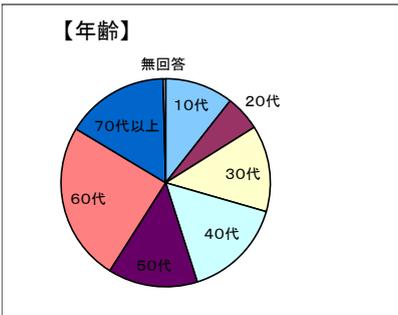
※ご協力ありがとうございました。

平成26年度県民意向調査の結果について【県立図書館 来館者】

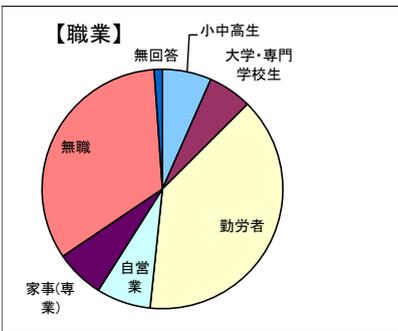
問1



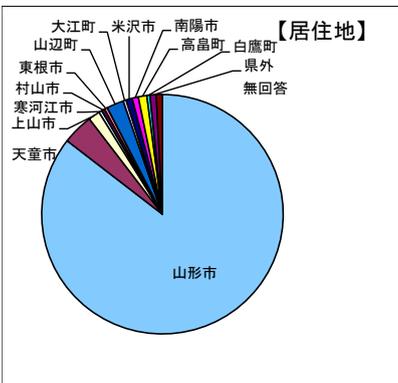
| 性別  | 割合    |
|-----|-------|
| 男   | 64.4% |
| 女   | 35.3% |
| 無回答 | 0.4%  |



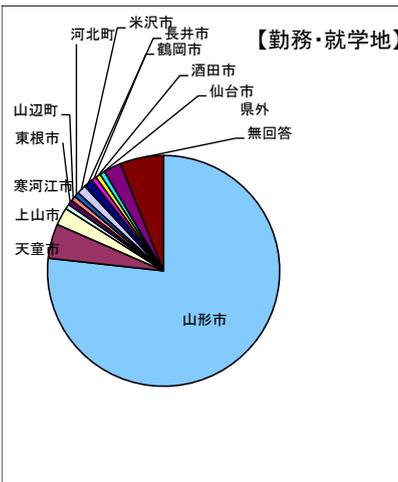
| 年齢    | 割合    |
|-------|-------|
| 10代   | 10.6% |
| 20代   | 5.5%  |
| 30代   | 13.5% |
| 40代   | 15.7% |
| 50代   | 13.9% |
| 60代   | 24.8% |
| 70代以上 | 16.0% |
| 無回答   | 0.4%  |



| 職業       | 割合    |
|----------|-------|
| 小中高生     | 6.6%  |
| 大学・専門学校生 | 5.9%  |
| 勤労者      | 39.3% |
| 自営業      | 7.3%  |
| 家事(専業)   | 6.6%  |
| 無職       | 33.5% |
| 無回答      | 1.1%  |

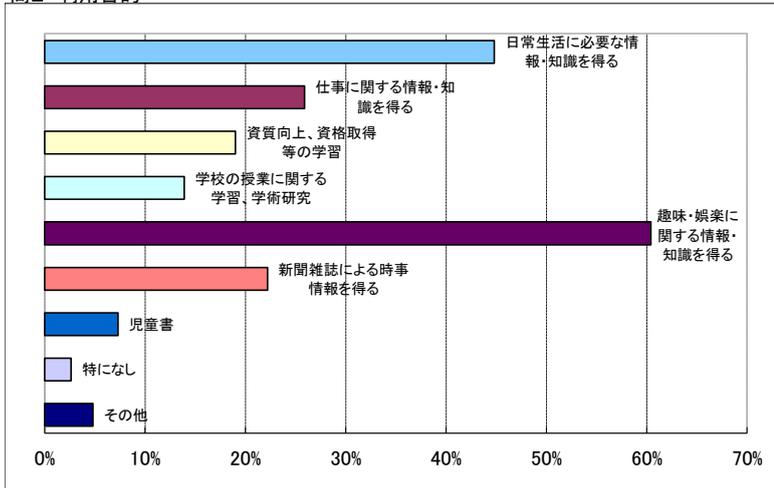


| 居住地  | 割合    |
|------|-------|
| 山形市  | 82.6% |
| 天童市  | 4.0%  |
| 上山市  | 1.5%  |
| 寒河江市 | 0.4%  |
| 村山市  | 0.4%  |
| 東根市  | 0.4%  |
| 山辺町  | 2.2%  |
| 大江町  | 0.4%  |
| 米沢市  | 0.8%  |
| 南陽市  | 0.8%  |
| 高畠町  | 1.1%  |
| 白鷹町  | 0.4%  |
| 県外   | 0.8%  |
| 無回答  | 0.8%  |



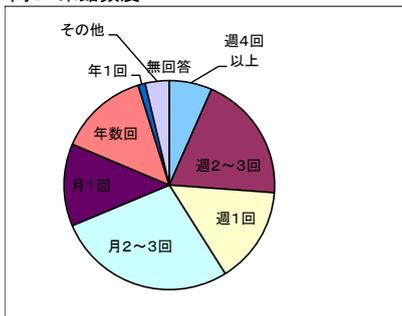
| 勤務・就学地 | 割合    |
|--------|-------|
| 山形市    | 77.6% |
| 天童市    | 4.9%  |
| 上山市    | 2.5%  |
| 寒河江市   | 0.7%  |
| 東根市    | 0.7%  |
| 山辺町    | 0.7%  |
| 河北町    | 0.7%  |
| 米沢市    | 1.3%  |
| 長井市    | 1.3%  |
| 鶴岡市    | 0.7%  |
| 酒田市    | 0.7%  |
| 仙台市    | 0.7%  |
| 県外     | 2.5%  |
| 無回答    | 6.1%  |

問2 利用目的



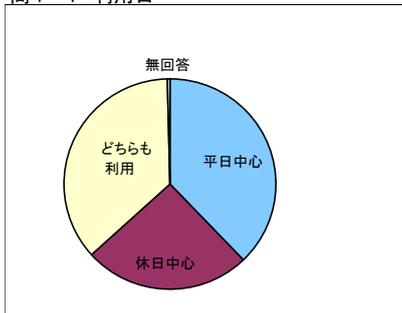
| 利用目的              | 割合    |
|-------------------|-------|
| 日常生活に必要な情報・知識を得る  | 44.8% |
| 仕事に関する情報・知識を得る    | 25.9% |
| 資質向上、資格取得等の学習     | 19.0% |
| 学校の授業に関する学習、学術研究  | 13.9% |
| 趣味・娯楽に関する情報・知識を得る | 22.2% |
| 新聞雑誌による時事情報を得る    | 22.2% |
| 児童書               | 7.3%  |
| 特になし              | 2.6%  |
| その他               | 4.8%  |

問3 来館頻度



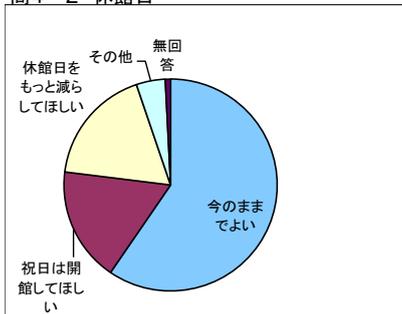
| 来館頻度  | 割合    |
|-------|-------|
| 週4回以上 | 6.6%  |
| 週2～3回 | 19.7% |
| 週1回   | 15.0% |
| 月2～3回 | 27.7% |
| 月1回   | 12.8% |
| 年数回   | 13.9% |
| 年1回   | 1.1%  |
| その他   | 3.7%  |
| 無回答   | 0.0%  |

問4-1 利用日



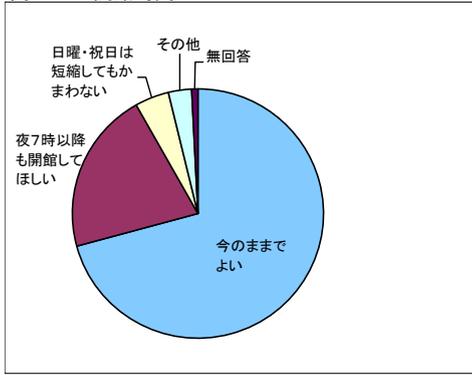
| 利用日    | 割合    |
|--------|-------|
| 平日中心   | 37.9% |
| 休日中心   | 25.5% |
| どちらも利用 | 36.4% |
| 無回答    | 0.4%  |

問4-2 休館日



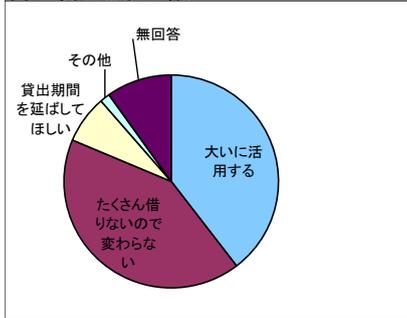
| 休館日            | 割合    |
|----------------|-------|
| 今のままでよい        | 59.7% |
| 祝日は開館してほしい     | 17.5% |
| 休館日をもっと減らしてほしい | 17.9% |
| その他            | 4.4%  |
| 無回答            | 0.8%  |

問4-3 開館時間



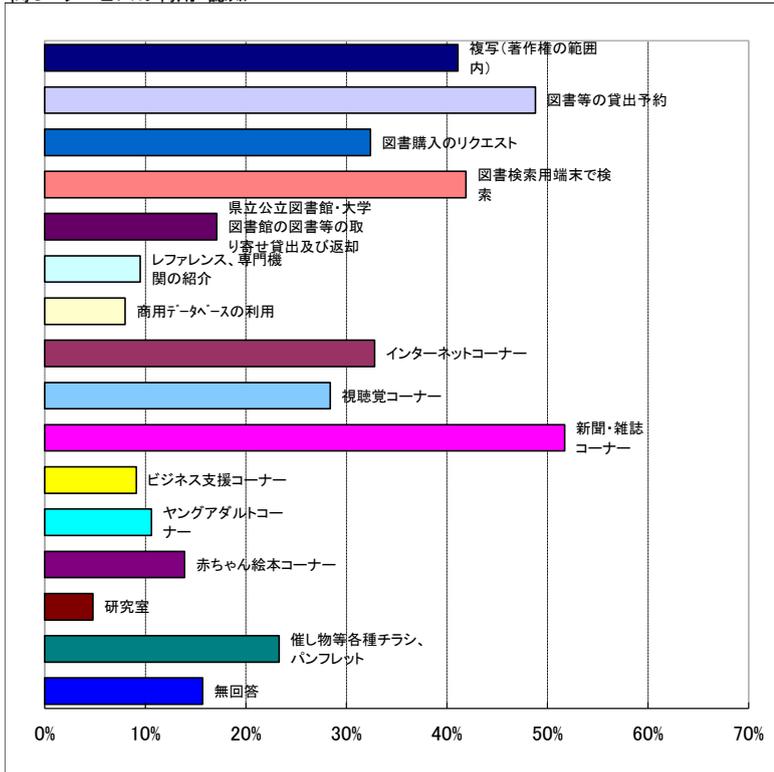
| 開館時間             | 割合    |
|------------------|-------|
| 今のままでよい          | 71.0% |
| 夜7時以降も開館してほしい    | 21.1% |
| 日曜・祝日は短縮してもかまわない | 4.4%  |
| その他              | 3.0%  |
| 無回答              | 0.8%  |

問5 貸出冊数の増加



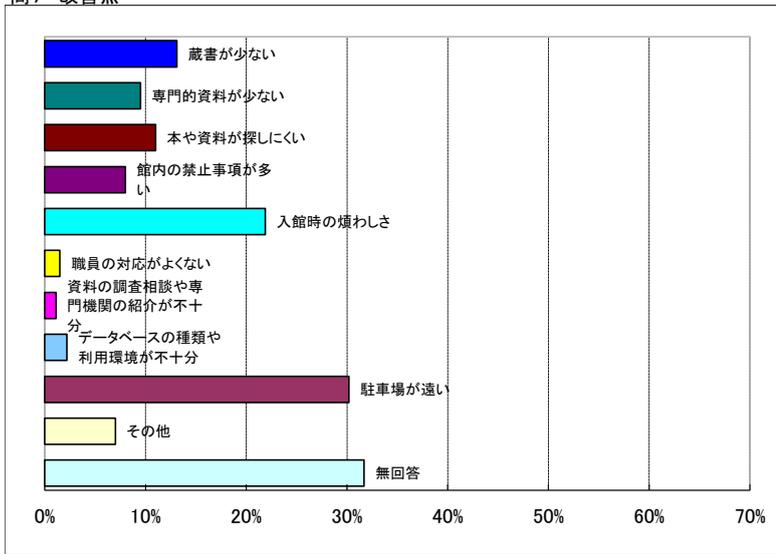
| 貸出冊数の増加         | 割合    |
|-----------------|-------|
| 大いに活用する         | 39.7% |
| たくさん借りないので変わらない | 41.9% |
| 貸出期間を延ばしてほしい    | 7.3%  |
| その他             | 1.5%  |
| 無回答             | 9.9%  |

問6 サービスの利用・認知



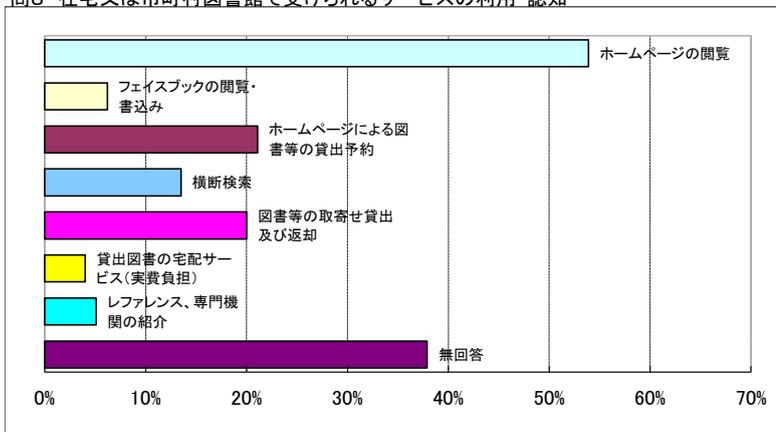
| サービスの利用・認知                  | 割合    |
|-----------------------------|-------|
| 図書等の複写(著作権の範囲内)             | 41.1% |
| 図書等の貸出予約                    | 48.8% |
| 図書購入のリクエスト                  | 32.4% |
| 図書検索用端末で当館の図書を検索            | 41.9% |
| 県内公立図書館・大学図書館の図書等の取寄せ貸出及び返却 | 17.1% |
| 資料調査相談(レファレンス)、専門機関の紹介      | 9.5%  |
| 商用データベースの利用(新聞記事、法規、官報等)    | 8.0%  |
| インターネットコーナー(1階)             | 32.8% |
| 視聴覚コーナー(1階)                 | 28.4% |
| 新聞・雑誌コーナー(1階)               | 51.7% |
| ビジネス支援コーナー(1階)              | 9.1%  |
| ヤングアダルトコーナー(1階)             | 10.6% |
| 赤ちゃん絵本コーナー(2階)              | 13.9% |
| 研究室(2階)                     | 4.8%  |
| 催し物等各種チラシ、パンフレット            | 23.3% |
| 無回答                         | 15.7% |

問7 改善点



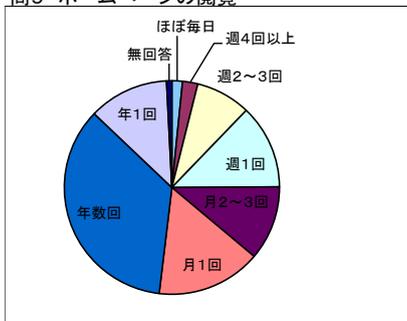
| 改善点                          | 割合    |
|------------------------------|-------|
| 蔵書が少ない                       | 13.1% |
| 専門的資料が少ない                    | 9.5%  |
| 本や資料が探しにくい                   | 11.0% |
| 館内の禁止事項が多い                   | 8.0%  |
| 入館時の煩わしさ (手荷物をコインロッカーに預けるなど) | 21.9% |
| 職員の対応がよくない                   | 1.5%  |
| 資料の調査相談や専門機関の紹介が不十分          | 1.1%  |
| データベースの種類や利用環境が不十分           | 2.2%  |
| 駐車場が遠い                       | 30.2% |
| その他                          | 7.0%  |
| 無回答                          | 31.7% |

問8 在宅又は市町村図書館で受けられるサービスの利用・認知



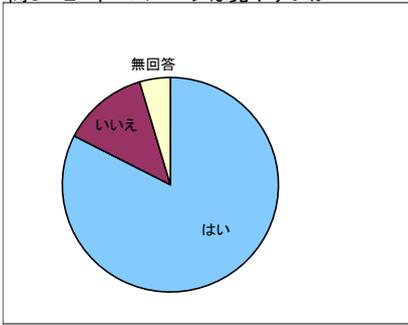
| サービスの利用・認知                              | 割合    |
|-----------------------------------------|-------|
| 当館ホームページの閲覧                             | 53.9% |
| 当館フェイスブックの閲覧・書込み                        | 6.2%  |
| 当館ホームページによる図書等の貸出予約                     | 21.1% |
| 当館ホームページによる県内公立図書館・大学図書館の図書等の同時検索(横断検索) | 13.5% |
| 公立図書館・町村公民館図書室における当館の図書等の取寄せ貸出及び返却      | 20.0% |
| 貸出図書の宅配サービス(実費負担)                       | 4.0%  |
| 電話・メールによる資料調査相談(レファレンス)、専門機関の紹介         | 5.1%  |
| 無回答                                     | 37.9% |

問9 ホームページの閲覧



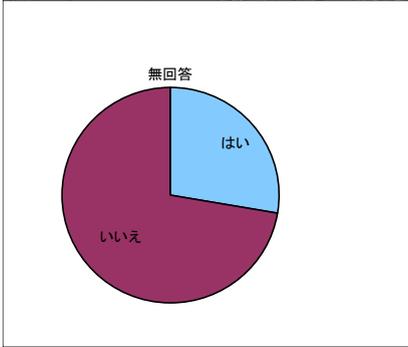
| ホームページの閲覧 | 割合    |
|-----------|-------|
| ほぼ毎日      | 1.6%  |
| 週4回以上     | 2.3%  |
| 週2~3回     | 8.3%  |
| 週1回       | 12.8% |
| 月2~3回     | 11.3% |
| 月1回       | 15.8% |
| 年数回       | 35.4% |
| 年1回       | 12.1% |
| 無回答       | 0.8%  |

問9-2 ホームページは見やすいか



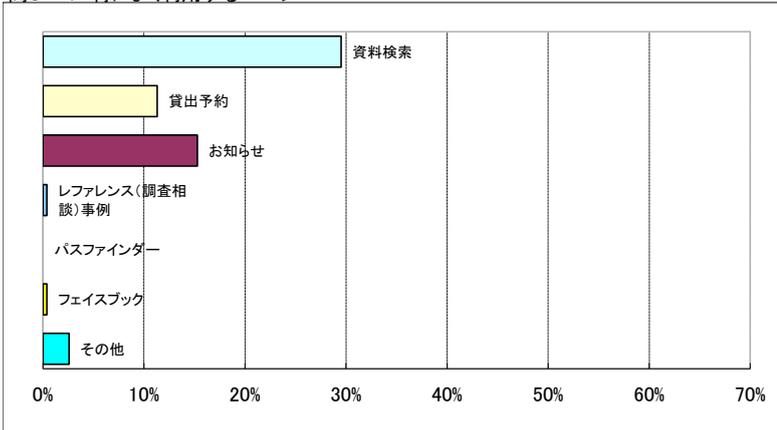
| ホームページは見やすいか | 割合    |
|--------------|-------|
| はい           | 82.6% |
| いいえ          | 12.9% |
| 無回答          | 4.6%  |

問9-3 ホームページで貸出予約を利用したことがあるか



| ホームページで貸出予約を利用したことがあるか | 割合    |
|------------------------|-------|
| はい                     | 27.7% |
| いいえ                    | 72.4% |
| 無回答                    | 0.0%  |

問9-4 特によく利用するページ



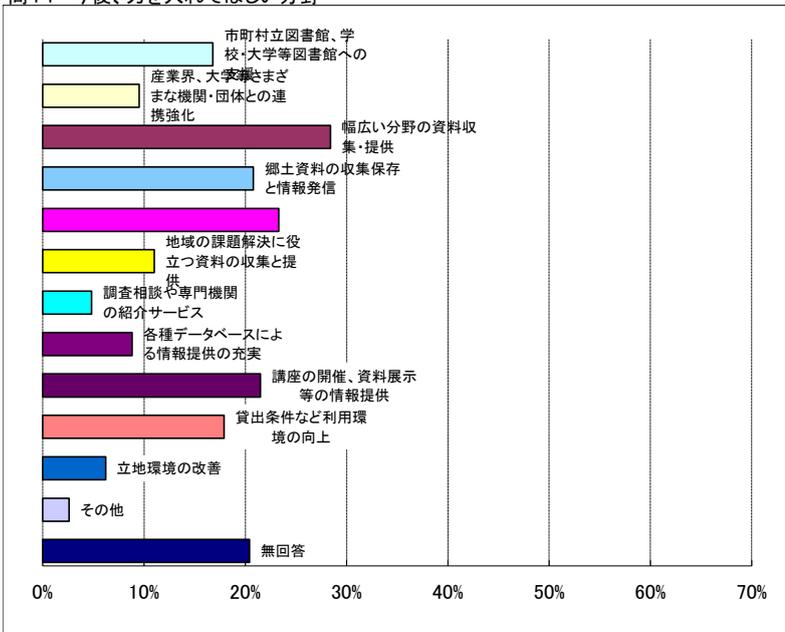
| 特によく利用するページ    | 割合    |
|----------------|-------|
| 資料検索           | 29.5% |
| 貸出予約           | 11.3% |
| お知らせ           | 15.3% |
| レファレンス(調査相談)事例 | 0.4%  |
| パスファインダー       | 0.0%  |
| フェイスブック        | 0.4%  |
| その他            | 2.6%  |

問10 総合的満足度



| 総合的満足度 | 割合    |
|--------|-------|
| 満足     | 27.7% |
| やや満足   | 31.7% |
| 普通     | 27.3% |
| やや不満   | 8.8%  |
| 不満     | 0.4%  |
| 無回答    | 4.4%  |

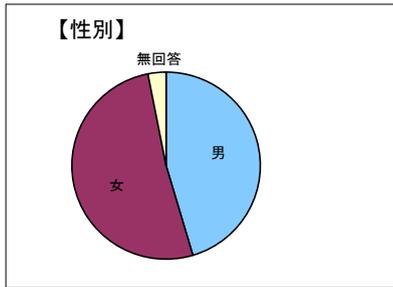
問11 今後、力を入れてほしい分野



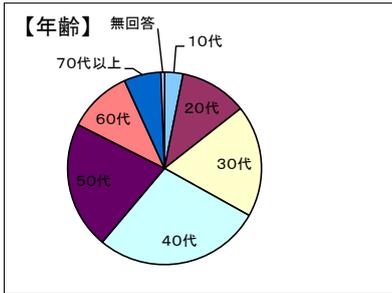
| 今後、力を入れてほしい分野                   | 割合    |
|---------------------------------|-------|
| 市町村立図書館、学校・大学等図書館への支援           | 16.8% |
| 産業界、大学等さまざまな機関・団体との連携強化         | 9.5%  |
| 幅広い分野の資料収集・提供                   | 28.4% |
| 郷土資料の収集保存と情報発信                  | 20.8% |
| ビジネス、医療・健康、法律等仕事や生活に役立つ資料の収集と提供 | 23.3% |
| 地域の課題解決に役立つ資料の収集と提供             | 11.0% |
| 調査相談や専門機関の紹介サービス                | 4.8%  |
| 各種データベースによる情報提供の充実              | 8.8%  |
| 講座の開催、資料展示等の情報提供                | 21.5% |
| 貸出条件など利用環境の向上                   | 17.9% |
| 立地環境の改善                         | 6.2%  |
| その他                             | 2.6%  |
| 無回答                             | 20.4% |

平成26年度県民意向調査の結果について【調査協力機関 来館者】

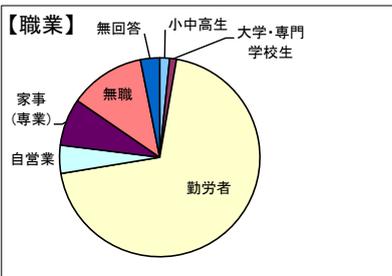
問1



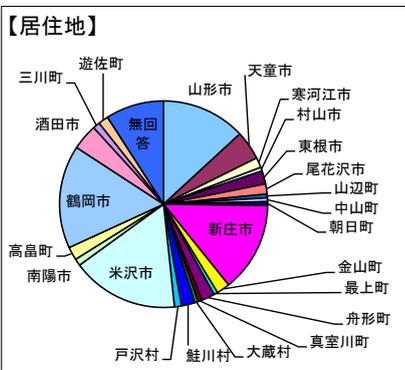
| 性別  | 割合    |
|-----|-------|
| 男   | 45.5% |
| 女   | 51.6% |
| 無回答 | 3.1%  |



| 年齢    | 割合    |
|-------|-------|
| 10代   | 3.1%  |
| 20代   | 11.3% |
| 30代   | 18.9% |
| 40代   | 28.1% |
| 50代   | 21.5% |
| 60代   | 10.8% |
| 70代以上 | 6.2%  |
| 無回答   | 0.6%  |

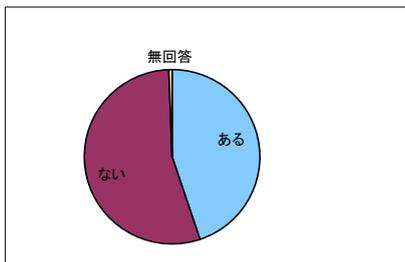


| 職業       | 割合    |
|----------|-------|
| 小中高生     | 1.6%  |
| 大学・専門学校生 | 1.1%  |
| 勤労者      | 69.9% |
| 自営業      | 4.6%  |
| 家事(専業)   | 7.7%  |
| 無職       | 12.3% |
| 無回答      | 3.1%  |



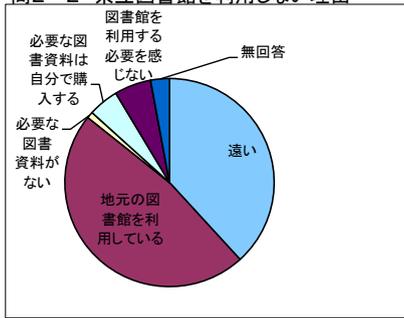
| 居住地  | 割合    |
|------|-------|
| 山形市  | 13.3% |
| 天童市  | 4.6%  |
| 寒河江市 | 1.6%  |
| 村山市  | 0.6%  |
| 東根市  | 2.1%  |
| 尾花沢市 | 1.6%  |
| 山辺町  | 0.6%  |
| 中山町  | 0.6%  |
| 朝日町  | 0.6%  |
| 新庄市  | 14.3% |
| 金山町  | 2.1%  |
| 最上町  | 0.6%  |
| 舟形町  | 2.1%  |
| 真室川町 | 0.6%  |
| 大蔵村  | 0.6%  |
| 鮭川村  | 2.1%  |
| 戸沢村  | 1.1%  |
| 米沢市  | 16.9% |
| 南陽市  | 1.1%  |
| 高畠町  | 2.1%  |
| 鶴岡市  | 16.4% |
| 酒田市  | 4.1%  |
| 三川町  | 1.1%  |
| 遊佐町  | 1.6%  |
| 無回答  | 9.2%  |

問2 県立図書館の利用



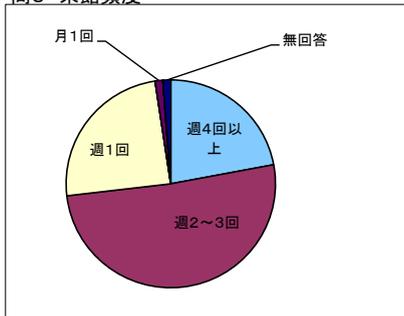
| 県立図書館の利用 | 割合    |
|----------|-------|
| ある       | 44.9% |
| ない       | 54.6% |
| 無回答      | 0.6%  |

問2-2 県立図書館を利用しない理由



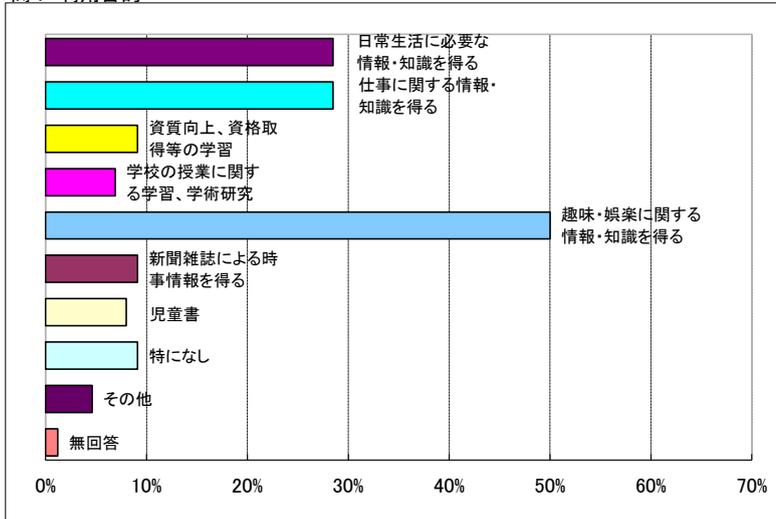
| 利用しない理由            | 割合    |
|--------------------|-------|
| 遠いから               | 38.4% |
| 地元の図書館を利用しているから    | 47.7% |
| 必要な図書資料がないから       | 1.0%  |
| 必要な図書資料は自分で購入するから  | 4.7%  |
| 図書館を利用するの必要を感じないから | 5.7%  |
| その他                | 0.0%  |
| 無回答                | 2.9%  |

問3 来館頻度



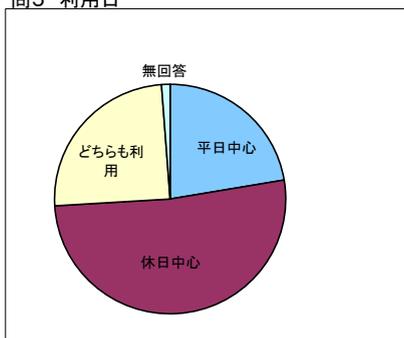
| 来館頻度  | 割合    |
|-------|-------|
| 週4回以上 | 22.1% |
| 週2~3回 | 51.2% |
| 週1回   | 24.5% |
| 月2~3回 | 0.0%  |
| 月1回   | 1.2%  |
| 年数回   | 0.0%  |
| 年1回   | 0.0%  |
| その他   | 0.0%  |
| 無回答   | 1.2%  |

問4 利用目的



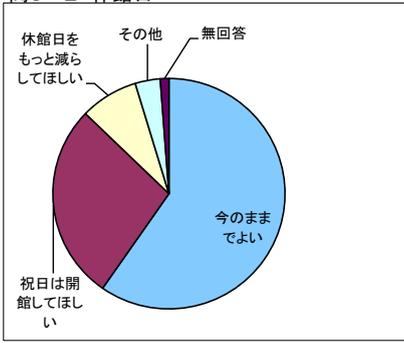
| 利用目的              | 割合    |
|-------------------|-------|
| 日常生活に必要な情報・知識を得る  | 28.5% |
| 仕事に関する情報・知識を得る    | 28.5% |
| 資質向上、資格取得等の学習     | 9.1%  |
| 学校の授業に関する学習、学術研究  | 6.9%  |
| 趣味・娯楽に関する情報・知識を得る | 50.0% |
| 新聞雑誌による時事情報を得る    | 9.1%  |
| 児童書               | 8.0%  |
| 特になし              | 9.1%  |
| その他               | 4.6%  |
| 無回答               | 1.2%  |

問5 利用日



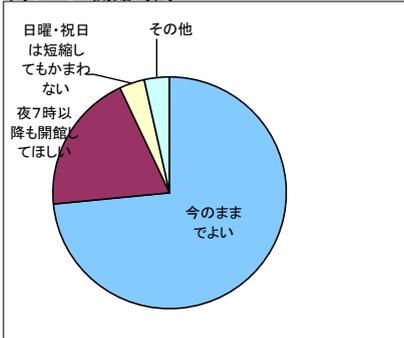
| 利用日    | 割合    |
|--------|-------|
| 平日中心   | 22.4% |
| 休日中心   | 51.8% |
| どちらも利用 | 24.8% |
| 無回答    | 1.2%  |

問5-2 休館日



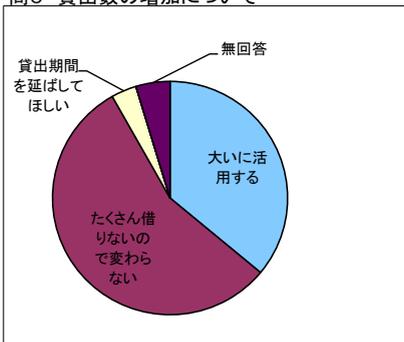
| 休館日            | 割合    |
|----------------|-------|
| 今のままでよい        | 59.8% |
| 祝日は開館してほしい     | 27.6% |
| 休館日をもっと減らしてほしい | 8.1%  |
| その他            | 3.5%  |
| 無回答            | 1.2%  |

問5-3 開館時間



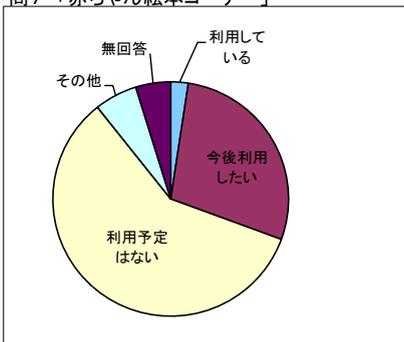
| 開館時間             | 割合    |
|------------------|-------|
| 今のままでよい          | 73.6% |
| 夜7時以降も開館してほしい    | 19.6% |
| 日曜・祝日は短縮してもかまわない | 3.5%  |
| その他              | 3.5%  |
| 無回答              | 0.0%  |

問6 貸出数の増加について



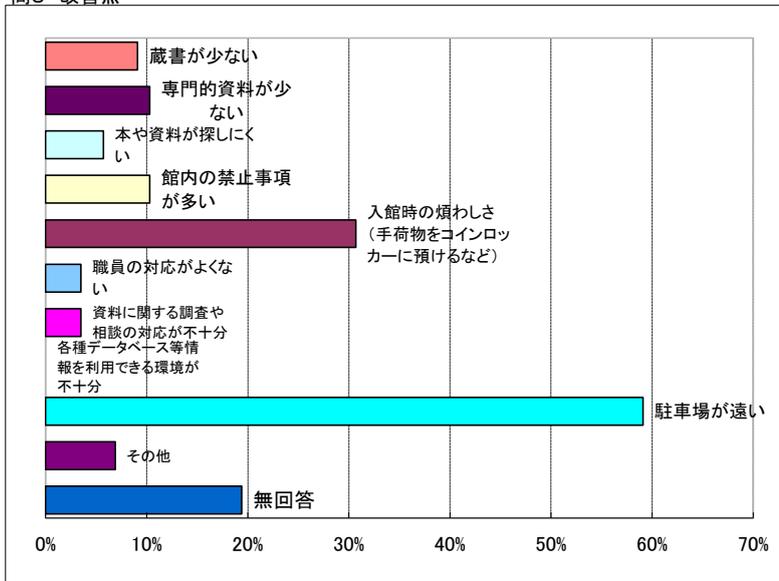
| 貸出数の増加について      | 割合    |
|-----------------|-------|
| 大いに活用する         | 36.1% |
| たくさん借りないので変わらない | 55.9% |
| 貸出期間を延ばしてほしい    | 3.5%  |
| その他             | 0.0%  |
| 無回答             | 4.7%  |

問7 「赤ちゃん絵本コーナー」



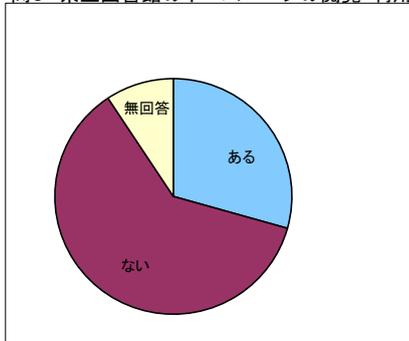
| 「赤ちゃん絵本コーナー」について | 割合    |
|------------------|-------|
| 利用している           | 2.4%  |
| 今後利用したい          | 28.3% |
| 利用予定はない          | 58.9% |
| その他              | 5.9%  |
| 無回答              | 4.8%  |

問8 改善点



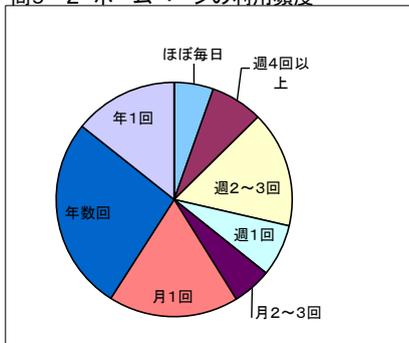
| 改善点                                           | 割合    |
|-----------------------------------------------|-------|
| 蔵書が少ない                                        | 9.1%  |
| 専門的資料が少ない                                     | 10.3% |
| 本や資料が探しにくい                                    | 5.7%  |
| 館内の禁止事項が多い                                    | 10.3% |
| 入館時の煩わしさ (手荷物をコインロッカーに預けるなど)                  | 30.7% |
| 職員の対応がよい                                      | 3.5%  |
| 資料に関する調査や相談の対応が不十分<br>各種データベース等情報を利用できる環境が不十分 | 3.5%  |
| 駐車場が遠い                                        | 59.1% |
| その他                                           | 6.9%  |
| 無回答                                           | 19.4% |

問9 県立図書館のホームページの閲覧・利用



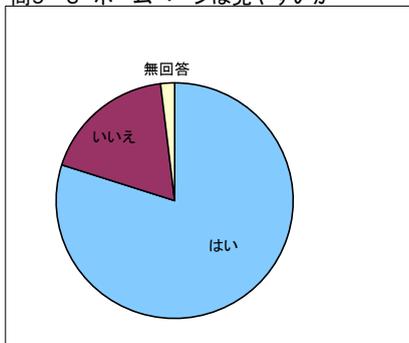
| 県立図書館のホームページの閲覧・利用 | 割合    |
|--------------------|-------|
| ある                 | 29.4% |
| ない                 | 61.4% |
| 無回答                | 9.3%  |

問9-2 ホームページの利用頻度



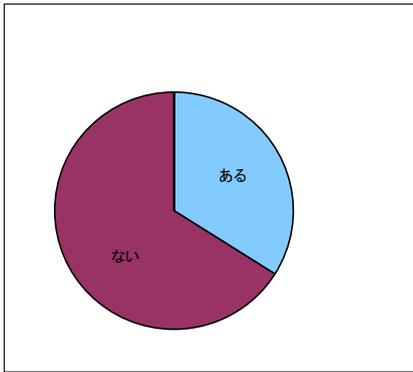
| ホームページの利用頻度 | 割合    |
|-------------|-------|
| ほぼ毎日        | 5.4%  |
| 週4回以上       | 7.2%  |
| 週2~3回       | 16.1% |
| 週1回         | 7.2%  |
| 月2~3回       | 5.4%  |
| 月1回         | 17.9% |
| 年数回         | 26.8% |
| 年1回         | 14.3% |
| 無回答         | 0.0%  |

問9-3 ホームページは見やすいか



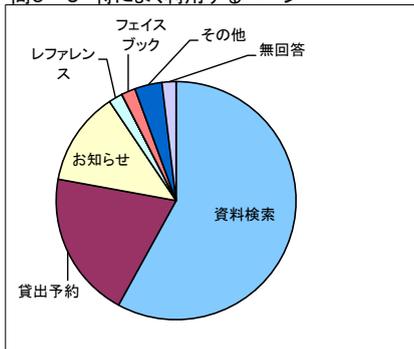
| ホームページは見やすいか | 割合    |
|--------------|-------|
| はい           | 80.0% |
| いいえ          | 18.2% |
| 無回答          | 1.9%  |

問9-4 ホームページで貸出予約のサービスを利用したことがあるか



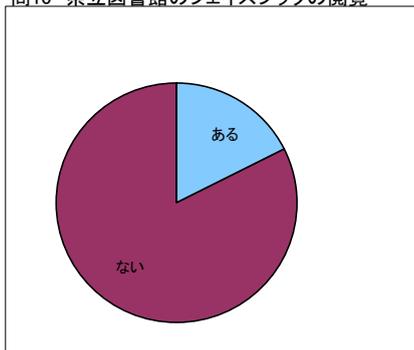
| ホームページで貸出予約のサービスを利用したことがあるか | 割合    |
|-----------------------------|-------|
| ある                          | 34.0% |
| ない                          | 66.1% |
| 無回答                         | 0.0%  |

問9-5 特によく利用するページ



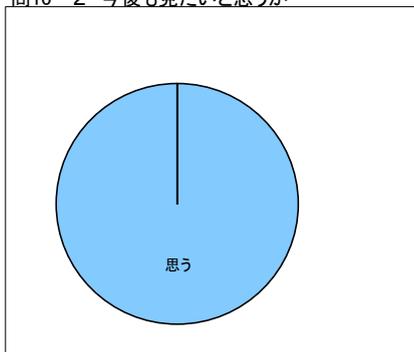
| 特によく利用するページ      | 割合    |
|------------------|-------|
| 資料検索             | 58.2% |
| 貸出予約             | 20.0% |
| お知らせ             | 12.8% |
| レファレンス (調査相談) 事例 | 1.9%  |
| パスファインダー         | 0.0%  |
| フェイスブック          | 1.9%  |
| その他              | 3.7%  |
| 無回答              | 1.9%  |

問10 県立図書館のフェイスブックの閲覧



| フェイスブックの閲覧 | 割合    |
|------------|-------|
| ある         | 17.6% |
| ない         | 82.5% |
| 無回答        | 0.0%  |

問10-2 今後も見たいと思うか



| フェイスブックを今後も見たいと思うか | 割合     |
|--------------------|--------|
| 思う                 | 100.0% |
| 思わない               | 0.0%   |
| 無回答                | 0.0%   |